

Sustainability Report 2023

株式会社ロイヤルホテル

Our Purpose

人を、地域を、日本を、世界を あたたかい心で満たしていこう。

人や地域や国の魅力と文化を発見し、理解し、思い出を持ち帰る。

人と人との交流は、それぞれの心にあたたかい思い出を残し、

それぞれの人生を豊かにし、やがて、世界を平和にしてくれる。私たちはそう信じています。

この地球の上で、人と人、地域と地域、国と国の交流の起点となり、

そこからゆっくり波紋が広がるように、心に灯ったあたたかさで世界を満たしていきたい。

お客さま、サプライヤーの皆さま、投資家の皆さま、地域の皆さま、全てのステークホルダーの皆さまと一緒に、

私たちはこの志を実現していきたい。その呼びかけがこのパーパス・ステートメントです。

紡いできたあたたかい思い出、この志を共にする皆さまとの絆、そして、家族に寄り添うようなあたたかい心くばりこそが、

これまでもこれからも変わらない、未来に向けた私たちの誇りの源です。

トップメッセージ

創業以来受け継いできた「あたたかいおもてなし」の精神を礎に 持続可能な社会、あたたかい心で満ちた世界を実現する

1935年、地域の皆さまからの願いで誕生した1つのホテルから、私たちの歴史は始まりました。以来、90年弱に亘り、様々なステークホルダーの皆さまとの関わりのなかで、ホテルという事業を通じて、人と人とのかけがえのない交流を支えてきました。

地域から、あるいは世界中からお越しになったお客様へ、心地よい空間・美味しい料理・あたたかいおもてなしをお届けすることで、お客様の心にあたたかい思い出を残し、人生を豊かにし、相互理解を生む。ホテルというホスピタリティ事業を通じて、私たちが受け継いできた精神は、人、地域、世界を尊重するという、サステナビリティを実現するために必要な姿勢そのものでもあります。

社会は目まぐるしく変わり、自然環境や人間社会における課題、私たちが果たすべき責任も大きく変化しています。これらの課題解決、事業活動においても、受け継いできた精神を体現する人材こそが、最も重要な価値の源泉です。人材がエンジンとなり、その精神を企業活動・事業活動で表現することが、課題の解決につながると考えています。

皆さまと培ってきた絆と、創業から受け継いできた精神を礎に、事業を通して、持続可能な社会、あたたかい心で満ちた世界の実現に向けて挑戦していきます。

代表取締役社長 植田 文一



サステナビリティ戦略

方針

全てのステークホルダーとのエンゲージメントを強化し、
将来に亘る企業活動継続の地盤をつくる

事業活動を通じた環境保全への取り組み

地球・人・社会の調和と共生を尊重し、地球環境の保全・向上に努めると共に、お客様へのよりよい価値提供を追求します。

DE&Iを軸とした働きやすい・働きがいのある環境づくり

私たちの価値の源泉は「人材」にほかなりません。多様な働き方の推進、健康経営の実践、学びの機会提供により優れた人材の育成に努めます。

地域社会と積極的に関わりによる地域の魅力発信

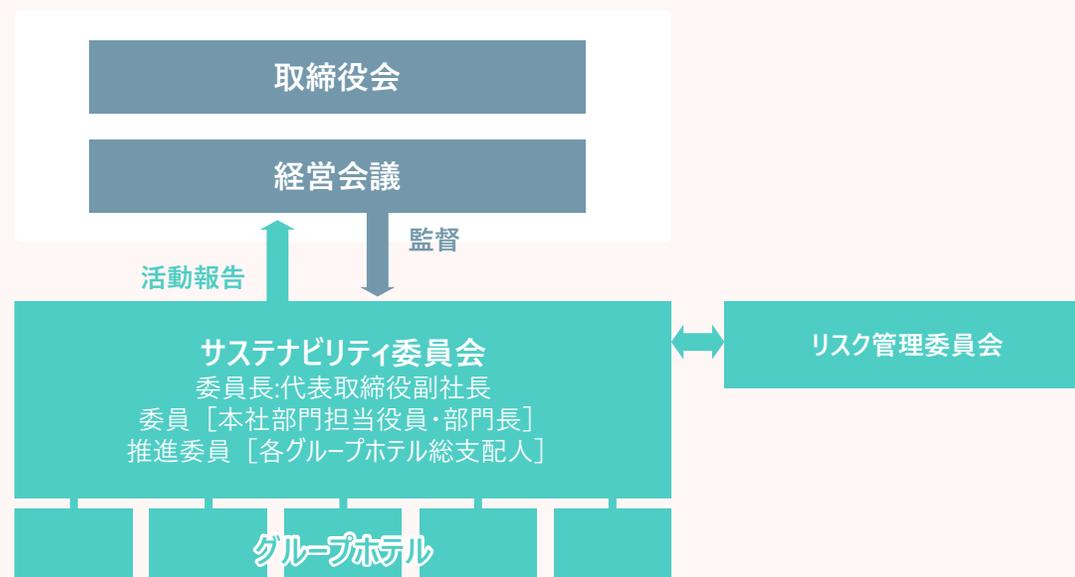
地域のみなさまとの関わりの中で育ってきた当社。地域の価値をより高められる存在であること、地域への貢献を使命とし、ホテルという媒体を通してお客様に地域の魅力を発信していきます。

「安心・安全」を守る組織づくりの推進

「安全・安心」は何よりも重要な価値です。企業としてのガバナンス強化やコンプライアンスへの取り組み、食の安全やバリアフリーの推進など、継続して実効性を高めるための組織・体制を整えています。

体制

当社ではサステナビリティに関する事項（コンプライアンス及びリスク管理に関する事項を除く）を審議・議論し、方針を決定する機関として「サステナビリティ委員会」を設置、サステナビリティに関する取り組みを年2回の委員会で報告しています。その内容は経営会議・取締役会へも報告され、その活動を監督しています。



環 境

事業活動を通じた環境保全への取り組みを実施し、お客様へよりよい価値を提供します。

温室効果ガス排出量削減

・温室効果ガスの排出量を測定・Scope 1、2について公開しています。

・バックヤードにおいて、オフィスカジュアルの導入による空調使用の軽減や、深夜帯エレベータ制限などにより節電に努めています。

・電照のLED化や省エネ機器への切り替えを進めています。

食品ロス対策

・仕入れ・製造段階からロスが無いようにレシピを工夫しています
・ホテルから出た食品残さから作る堆肥を利用してお米を栽培、従業員食堂で提供しています。

・3010運動（宴席開始30分と終了前10分は食事に集中して食べ残しをなくするという呼びかけ）に賛同し、ポスター・パンフレットでの啓蒙活動を実施しています。

・「グルメプティック メリッサ」で廃棄予定のパンを、インテリアライトの制作会社へ無償で提供し、ランプシェードへ加工、販売しています。



プラスチック使用量削減

・客室アメニティは再生プラスチックへ素材転換、水平リサイクルを実施し、排出量の削減と資源の再利用に努めています。
また、一部ホテルではアメニティをフロントでのピックアップ形式に変更し、提供の合理化に努めています。

・ストローやテイクアウト用スプーンについて、再生プラスチックや代替素材への転換を進めています。



エコ清掃

リネン類の洗浄には多くの水資源を使用します。連泊のお客様に簡易清掃のオプションをご用意することで、環境配慮へのご協力をお願いしています。

LIMITED HOUSEKEEPING

浴室清掃・タオル交換・ゴミ回収

FULL HOUSEKEEP
清掃してください

浴室清掃 Clean bathroom タオル交換 Towel refresh ゴミ回収 Trash removal

環境への配慮のため、簡易清掃にご協力をお願い申し上げます
For the environment, we appreciate your cooperation and understanding.

For Guests

清掃をご希望の場合は午後2時までにこのカードをドアの外側に掲示してください
※午後2時までに掲示がない場合は清掃をお断りさせていただきます
Please place this on the hall-facing side of the door before 2:00 p.m.
Without this notice, your room will not be cleaned.

RIHGA ROYAL HOTELS



人材

DE&Iを軸とした働きやすい・働きがいのある環境づくりを通じて、世界にあたたかい心を満たす人材を育てます

女性活躍の推進

・女性が生き活きと活躍できる環境を考えるプロジェクトチームを立ち上げ、女性の視点から経営へ提言を行っています。

・女性管理職対象のメンター制度など、女性のキャリアアップを後押しする制度を整えています。

・女性管理職比率を2025年に20%、2030年に30%とする目標を設定しています。

育児・介護との両立支援

・育児休業取得対象者への積極的な取得の呼びかけや、特に男性の育児休業取得推進へ向けて、上長への理解を促す活動を実施しています。

・育児中の従業員への短時間勤務制度などは、法定以上の基準で制定し、仕事との両立支援の体制を整えています。



学習機会支援

・フランスなど海外のミシュランガイドで星を獲得しているレストランへの長期調理研修を実施しています。1970年代より継続し、これまでのべ約130人を派遣し技術の研鑽に努めています。

・英語は、従業員が誰でも参加できる外国人専任講師によるレッスンのほか、段階別の研修プログラムや全従業員対象の英語試験を実施しています。ほか、フランス語・中国語・韓国語の研修も実施し、語学力向上に努めています。

・サービスに関する公的資格の取得にあたっては、実習や模擬試験の実施、資格取得時の費用負担などのサポートをしています。

・eラーニングを活用したリスキリングを支援しています。



健康経営

従業員とその家族の心身の健康がおもてなしの礎です
トップによる「健康経営宣言」のもと、取り組みを推進しています

健康増進の取り組み

・定期健康診断の100%受診、二次健診受診の呼びかけ、高リスク者への特定保健指導を実施しています。

・乳がんや子宮頸がん検診等の女性特有疾病の健診を実施するほか、乳がんセルフチェッカーを配布し意識向上に努めています。

・禁煙プログラム提供などの取り組みを進めながら、2022年に勤務時間禁煙を実施。喫煙率の低減につながりました。

健康の啓発活動

・健康に関する情報発信を行い、従業員の意識向上に努めています

・外部講師による健康啓発研修を定期的に実施しています。

相談窓口・制度

・健康管理室を設置、産業医との連携により疾病の相談などに対応しています。

・がん相談窓口を設置し、就業との両立や復帰の支援、各種制度の案内を実施しています。



働きやすい環境の整備

・従業員が自分らしく快適に働けるよう、事務部門でオフィスカジュアルを導入しました。

・快適な労働環境のため、従業員食堂や休憩室、仮眠室のリニューアルを順次実施しています。

・適正な労働時間を守るため、業務効率化に継続的に取り組んでいるほか、労働時間に関する研修を実施しています。

・安全な労働環境のため、施設・手順の見直しや注意喚起、対策事例の情報共有を実施しています



メンタルヘルス対策

・ストレスチェックを年1回実施しています。

・外部カウンセラーによる相談窓口を設置しています。

・メンタルヘルスに関する研修を実施しています。

健康経営優良法人 認定

従業員とその家族の心身の健康が当社のおもてなしの礎であると考えています。代表取締役社長による「健康経営宣言」のもと従業員の健康を推進する取り組みを実施。「健康経営優良法人」に2024年まで4年連続で認定を受けました。



2024
健康経営優良法人
Health and productivity

安全・安心

「安全・安心」は何よりも重要な価値です
継続してガバナンスの実効性を高めるための体制を整えています

ガバナンス

・取締役の多様性を確保し、適正な機能発揮を図っています。

・コンプライアンス全社研修の実施、内部通報窓口の設置によりコンプライアンス遵守徹底に努めています。

・各事業に影響を与えるリスクの発見・特定と経営に与えるインパクトの把握を目的として「リスク管理委員会」を設置し、リスクの回避と軽減に努めています。



防災

・定期的に火災や地震を想定した避難訓練や救急救命講習を実施しています。

・帰宅困難者受け入れを想定した備蓄も行っています。
備蓄品は入れ替え時に自治体などに寄付しています。



バリアフリー

・施設のバリアフリー化を推進するとともに、館内のバリアフリー情報をウェブサイト上で発信しています。

・疾病などで尿漏れパッドをご利用のお客様が廃棄に困らないよう、男性用お手洗い各個室にもサンタリーボックスを設置するほか、客室内のサンタリーバッグの仕様を変更し、尿漏れパッドも廃棄できるようにしました。

〔2024年 日本ホテル協会 会員ホテルの社会的貢献に対する会長表彰
優秀賞受賞〕

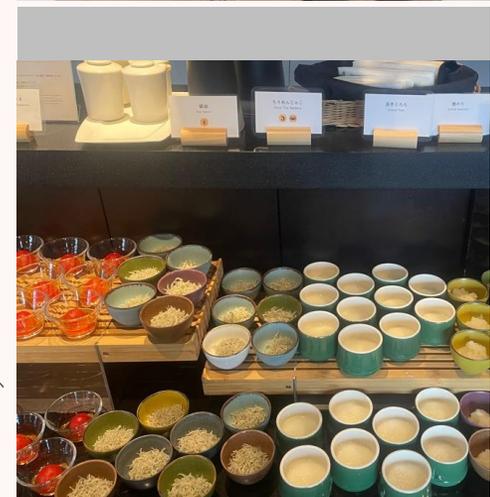


食の安全

・HACCPに基いた衛生管理を実践しています。

・メニュー表記の管理・検証、従業員への定期的な研修を行うなど、食の安全・安心を守るための体制を整備しています。

・朝食において食材ピクトグラムを導入し、様々な文化圏の方に安心して召しあがっていただける取り組みを推進しています。



社会貢献

地域のみなさまと培ってきた絆を
より強く、未来に向かって繋げていきます

地域とのつながり

- ・地域の催事への参加や、ホテル周辺地域の清掃活動を実施しています。
- ・大規模災害時の帰宅困難者受け入れに関する協定を各自治体と締結しています。



地域の魅力発信

- ホテルの内装やアメニティ、料理に地域ならではのエッセンスを加えることで、ホテルを訪れたお客様へ地域の魅力をお届けします。
- 地場食材・製品の提供
 - 地場工芸を使用したインテリア



寄付活動

- ・宴会プラン売上の一部を「緑の募金」に寄付し、環境保全活動を支援しています。
- ・分別回収したペットボトルキャップの売却益で開発途上国にポリオワクチンを届ける活動に協力、従業員スペースでの分別回収活動を実施しています。

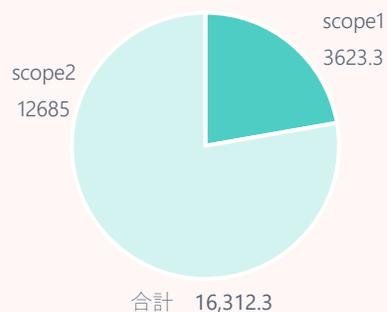


学びの機会の提供

- 大阪・関西万博の理念に賛同し、中高生へ向けて当社の事業や取り組みを通してサステナビリティへの理解を深める学習プログラムを提供しています。
- 大阪・関西EXPO委員会「企業版教育コンテンツ」
 - 大阪・中之島教育プログラム

データ集

温室効果ガス排出量 [tCO₂e]



管理職に占める女性労働者の比率 [%]



※「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき算出

男性育児休暇取得率 [%]

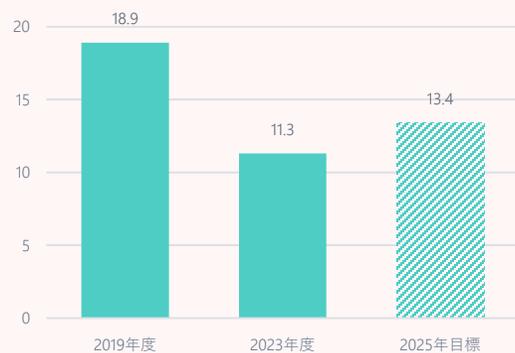


※「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律施行規則」第71条の4第1号における育児休業等の取得割合を算出

ストレスチェック受診率 [%]



特定プラスチック排出量 [g]



※原単位（特定プラスチック排出量総量を排出量に密接にかかわる値（宿泊人数）で除した値）

労働者の男女の賃金の差異 [%]



■全労働者 ■正規雇用労働者 ■パート・有期労働者

健康診断受診率 [%]



年次有給休暇取得率 [%]

